

## GY-HM890/GY-HM850/GY-HM650/GY-HM600 使用说明书追加及更改通知

这是有关功能更改或添加及屏幕显示更改的通知。请与“使用说明书”一并阅读。

**890**、**850**、**650**、**600**：仅相关产品型号或系列名称可用功能。

\*● 为默认值

### 菜单项目：添加 [增强]

[增强] 被添加至 [摄像机调整] → [细节] / [调整]。  
 设为“开”以增强细节再现。  
 [设置值：● 开，关]

### 斑马纹功能为“开”时新增图标显示

在斑马纹显示期间， (斑马图示) 在摄像模式下显示在显示屏上。

### 菜单项目：添加 [LPCM(QuickTime)]

[LPCM (QuickTime)] 被添加至 [系统] → [记录设置]。您可以设置 QuickTime 的音频录制格式。  
 [设置值：双声道，● 立体声]

### 注：

- 如果所录制影像的系统清晰度被设为网络，无论所选值如何，均使用“立体声”进行录制。(890 / 850 / 650)
- 在 4 通道录音期间，无论所选值如何，均使用“双声道”进行录制。(890 / 850)

### 添加简易功能至预设变焦

您可在预设变焦操作期间设定起始及停格动作的变化率。  
 \* 该设置可使预设变焦操作变得流畅。

[摄像机功能] → [用户开关选择] → [预设变焦 1] / [预设变焦 2] / [预设变焦 3]

预设变焦 1  
 └ 速度  
 └ 缓变  
 └ 缓停  
 └ 持续时间

\* 这同样适用于 [预设变焦 2] / [预设变焦 3]。

- 速度 ... 相当于现有的 [预置变焦速度]。  
 [设置值：1 至 127 (●64)]
- 缓变 ... 用于设置从变焦操作开始直至达到指定“速度”的动作的变化率。  
 设置值越大达到指定“速度”所需的时间越长。  
 [设置值：1 至 10 (●关)]
- 缓停 ... 用于设置从指定“速度”开始直至变焦操作停止的动作的变化率。  
 设置值越大操作停止所需的时间越长。  
 [设置值：1 至 10 (●关)]
- 持续时间 ... 显示从“速度”及“缓变”/“缓停”设置所计算出的变焦操作时间。  
 [显示值：\*\*\*.秒]

### 菜单项目：添加 [辅助聚焦 & 斑马纹] (650 / 600)

[LCD/VF] → [拍摄辅助] → [辅助聚焦 & 斑马纹] 让您可以在同时使用斑马纹功能及对焦辅助功能时选择操作。

- 类型 1 ... 对焦辅助轮廓覆盖斑马纹。与旧版本设置相同。
- 类型 2 ... 即使在斑马纹及对焦辅助均为“开”时对焦辅助轮廓也不覆盖斑马纹。但斑马纹可能会闪烁。  
 [设置值：类型 1，● 类型 2]

### 菜单项目：添加设置值至 [输入 1 麦克风参考电平] / [输入 2 麦克风参考电平] (650 / 600)

“-32dB”被添加至 [视频 / 音频设置] → [音频设置] 下的 [输入 1 麦克风参考电平] 和 [输入 2 麦克风参考电平]。

### 添加“摄像机控制”按钮至 [查看远程] 屏幕下方

(890 / 850 / 650)



让您能够在 [查看远程] 屏幕显示时控制摄像机。

— 摄像机控制按钮

### 菜单项目：添加 [APN] (890 / 850 / 650)

[APN] 被添加至 [系统] → [网络] / [设置] → [连接设置]。

\* APN：存取点名称 (Access Point Name)

\* 如果所安装的适配器不能设定 APN，此项呈灰色显示。

### 小心：

- APN 设置被写入手机适配器，而非本摄像机。  
 APN 设置错误可能会导致通讯故障或巨额通讯费用。请正确设置 APN。

### 添加比特率至实时流媒体 (890 / 850 / 650)

设置值被添加至 [系统] → [网络] / [设置] → [实时视频流设置] → [帧和比特率]。

帧及比特率帧数	分辨率	设置值 (新值加粗标示)
60i, 60p, 30p	1920 x 1080	<b>60i (12.0 Mbps)</b> , ●60i (8.0 Mbps), 60i (5.0 Mbps), 60i (3.0 Mbps)
	1280 x 720	<b>30p (8.0 Mbps)</b> , ●30p (5.0 Mbps), 30p (3.0 Mbps), 30p (1.5 Mbps)
	720 x 480	<b>60i (8.0 Mbps)</b> , 60i (5.0 Mbps), ●60i (3.0 Mbps), 60i (1.5 Mbps), 60i (0.8 Mbps), 60i (0.3 Mbps)
	480 x 270	30p (0.2 Mbps)
50i, 50p, 25p	1920 x 1080	<b>50i (12.0 Mbps)</b> , ●50i (8.0 Mbps), 50i (5.0 Mbps), 50i (3.0 Mbps)
	1280 x 720	<b>25p (8.0 Mbps)</b> , ●25p (5.0 Mbps), 25p (3.0 Mbps), 25p (1.5 Mbps)
	720 x 576	<b>50i (8.0 Mbps)</b> , 50i (5.0 Mbps), ●50i (3.0 Mbps), 50i (1.5 Mbps), 50i (0.8 Mbps), 50i (0.3 Mbps)
	480 x 270	25p (0.2 Mbps)

### 注：

- 在实时流媒体过程中无法更改设置。
- 当 [类型] 被设置为“RTSP/RTP”时，无法选择超过 5.0 Mbps 的编码比特率。
- 当 [类型] 被设置为“ZIXI”且 [潜伏期] 被设置为除“低”以外的其他值时，无法选择超过 5.0 Mbps 的编码比特率。
- 当 [类型] 被设置为“ZIXI”且 [潜伏期] 被设置为“低”，或 [类型] 被设置为“RTMP”时，无法选择超过 3.0 Mbps 的编码比特率。

## 菜单项目：更改或添加项目至 [实时视频流设置] (890 / 850 / 650)

“Server1/Server2/Server3/Server4”被添加至 [流媒体服务器]。可单独注册这 4 个设置。

更改前	更改后 (新项目加粗标示)
实时视频流设置 ├ 实时视频流 ├ 分辨率 ├ 帧和比特率 ├ 类型 ├ UDP/TCP 设定 ├ RTSP/RTP 设定 └ ZIXI 设定	实时视频流设置 ├ 实时视频流 ├ <b>服务器</b> ├ <b>流媒体服务器</b> ├ <b>Server1 (*)</b> │ ─ 别名 │ ─ 类型 │ ─ 目标地址 │ ─ 目标网址 │ ─ 目标端口 │ ─ 数据流 ID │ ─ 密钥流 │ ─ 密码 │ ─ 潜伏期 │ ─ <b>自适应比特率</b> ├ <b>Server2 (*)</b> ├ <b>Server3 (*)</b> ├ <b>Server4 (*)</b> └ 分辨率 ├ 帧和比特率

\* Server2/Server3/Server4 各项目可按 Server1 设置。

**注：**

- 视所选类型 (MPEG2-TS/UDP、MPEG2-TS/TCP、RTSP/RTP、ZIXI、RTMP) 而异，不能设置某些项目。同时，可设置的项目也有所不同。

## 菜单项目：添加设置值至 [流媒体服务器] (890 / 850 / 650)

“RTMP”被添加至 [系统] → [网络] / [设置] → [实时视频流设置] → [流媒体服务器] → [Server1] / [Server2] / [Server3] / [Server4] → [类型] 中的设置值。  
[设置值：●MPEG2-TS/UDP、MPEG2-TS/TCP、RTSP/RTP、ZIXI、RTMP]

## 菜单项目：添加项目至 [实时视频流设置] (890 / 850 / 650)

以下项目被添加至 [系统] → [网络] / [设置] → [实时视频流设置] → [流媒体服务器] → [Server1] / [Server2] / [Server3] / [Server4]。

- 目标网址  
用于输入目标 URL 中以 “rtmp://” 开头的实时分布目的地的 URL。  
无默认值 (空)。  
\* 您最多可输入 191 个字符及 ASCII 字符。
- 密钥流  
输入实时传输目的地指定的流密钥。  
无默认值 (空)。  
\* 输入不超过 63 个字符。
- 自适应比特率  
如果选择“开”，比特率会根据网络带宽变化而自动更改。  
该比特率限于在实时流媒体期间所设置的比特率设置项目的值。  
[设置值：开，●关]

**注：**

- 只有在将 [类型] 设为“ZIXI”且 [潜伏期] 设为“中”或“低”时才可设置自适应比特率。

## 菜单项目：添加设置值至 [潜伏期] (890 / 850 / 650)

当 [系统] → [网络] / [设置] → [实时视频流设置] → [流媒体服务器] → [Server1] / [Server2] / [Server3] / [Server4] → [类型] 被设为“ZIXI”时，“最小(ZIXI 关)”被添加至 [潜伏期]。  
[设置值：中，●低，最小(ZIXI 关)]

## 添加 Zixi 信息至状态 (网络) 屏幕及状态 (网络) 屏幕上的操作变化 (890 / 850 / 650)

当 [实时视频流设置] 被设为“ZIXI”时，以下项目被添加至状态 (网络) 屏幕。

- 正常运行时间
- 总计
- 恢复
- 未恢复
- 比特率

此外，在状态 (网络) 屏幕显示时按“Menu”按钮将显示“网络设置”屏幕。

**注：**

- 只有在 [系统] → [网络] / [设置] → [实时视频流设置] → [流媒体服务器] → [Server1] / [Server2] / [Server3] / [Server4] → [类型] 被设为“ZIXI”且 [自适应比特率] 被设置为“开”时，“比特率”才会显示。

## 新增的 FTP 恢复功能 (890 / 850 / 650)

当 FTP 传输开始但服务器上有一个小于待传输文件的同名文件时，服务器上的文件将被视为在 FTP 传输过程中中断的文件。此时会出现一个恢复传输 (追加写入) 确认屏幕。



如果选择“续传”，FTP 传输会从被中断位置继续进行。在 FTP 传输正常停止时，屏幕上会显示“成功完成”。

**注：**

- 需具备恢复功能的 FTP 服务器。
- 如果 [系统] → [网络] / [设置] → [剪辑服务器] → [Clip-FTP1] / [Clip-FTP2] / [Clip-FTP3] / [Clip-FTP4] → [协议] 被设为“SFTP”，则“续传”功能为禁用。
- 如果在网络连接设置的 [选择 FTP 代理] 屏幕上选择“HTTP”，则恢复功能为禁用。

## 添加文件格式设置值至 MXF (MPEG2) 定义 (890 / 850 / 650)

如果在 [系统] → [记录设置] → [记录格式] → [A 格式] 中选择“MXF (MPEG2)”，则可从 [A 分辨率] 设置值中选择“1280x720”。您还可为 [A 帧数 / 比特率] 选择 60p (HQ) 或 50p (HQ)。

**注：**

- 对于 GY-HM890 和 GY-HM850 产品系列，选项在以下条件为固定。  
在 [系统] → [系统频率设定] 中选择 60/30/24 时，[A 帧数 / 比特率] 固定为 60p (HQ)。  
在 [系统] → [系统频率设定] 中选择 50/25 时，[A 帧数 / 比特率] 固定为 50p (HQ)。

## GY-HM850/GY-HM650/GY-HM600 取扱説明書 追加変更のお知らせ

追加・変更された機能や表示変更についてのお知らせです。本書の「取扱説明書」とあわせてお読みください。

**850**、**650**、**600**：型名・シリーズ名のための機能です。

※ ● は初期値

### メニュー項目：[強調] を追加

[カメラ設定] → [ディテール] / [調整] に [強調] を追加しました。  
“入” に設定すると、ディテールの再現性がアップします。  
[設定値：●入、切]

### ゼブラ機能“入”時の表示アイコン追加

ゼブラパターンの表示動作中、カメラモード時のディスプレイ画面に  (ゼブラアイコン) が表示されます。

### メニュー項目：[LPCM(QuickTime)] 追加

[システム] → [記録設定] → [LPCM (QuickTime)] を追加しました。  
QuickTime のオーディオ記録形式が設定できます。  
[設定値：デュアルモノラル、●ステレオ]

### メモ：

- 記録映像の解像度が Web の場合、設定値に関わらず“ステレオ”で記録されます。(850 / 650)
- オーディオ 4ch 記録選択時は、設定値に関わらず“デュアルモノラル”で記録されます。(850)

### プリセットズームにイーズ機能追加

プリセットズーム動作の動き始めと止まるときの変化の度合いを設定できます。  
※プリセットズーム動作を滑らかにするための設定です。

[カメラ機能] → [ユーザーボタン機能設定] → [プリセットズーム 1] / [プリセットズーム 2] / [プリセットズーム 3]  
プリセットズーム 1  
├ スピード  
├ イーズイン  
├ イーズアウト  
└ デュレーション  
※ [プリセットズーム 2] / [プリセットズーム 3] についても同様。

- スピード…従来のメニュー [プリセットズームスピード] に相当します。  
[設定値：1～127(●64)]
- イーズイン…ズーム動作の動き始めから、設定された“スピード”に達するまでの変化の度合いを設定します。  
設定値が大きいくほど、設定“スピード”に達するまでの時間が長くなります。  
[設定値：1～10、●切]
- イーズアウト…設定された“スピード”から、ズーム動作が停止するまでの変化の度合いを設定します。  
設定値が大きいくほど、停止するまでの時間が長くなります。  
[設定値：1～10、●切]
- デュレーション…“スピード”および“イーズイン” / “イーズアウト”の設定値から算出されるズーム動作時間を表示します。  
[表示値：\*\*\*. \* sec]

### メニュー項目：[フォーカスアシスト & ゼブラ] を追加 (650 / 600)

[LCD/VF 設定] → [撮影補助] → [フォーカスアシスト & ゼブラ] でフォーカスアシストとゼブラを同時に使用したときの動作を選択できます。  
● タイプ 1…ゼブラパターンにフォーカスアシストの輪郭線が重なります。旧バージョンと同じ設定です。  
● タイプ 2…ゼブラとフォーカスアシストが“入”の場合でも、ゼブラパターンにフォーカスアシストの輪郭線が重ならなくなりますが、ゼブラ部分にフリッカーが発生する場合があります。  
[設定値：タイプ 1、●タイプ 2]

### メニュー項目：[INPUT1/2 基準レベル] に設定値追加 (650 / 600)

[映像 / 音声設定] → [音声設定] の [INPUT1 基準レベル]、[INPUT2 基準レベル] に “-32dB” を追加しました。

### [ビューリモコン] 画面の下に“カメラ制御”ボタン追加 (850 / 650)



[ビューリモコン] 画面を表示した状態で、カメラ制御できます。

カメラ制御ボタン

### メニュー項目：[APN] を追加 (850 / 650)

[システム] → [ネットワーク] / [設定] → [接続設定] に [APN] を追加しました。  
※ APN：アクセスポイントネーム (Access Point Name)  
※ APN を設定できないアダプターを装着している場合、グレー表示となり選択できません。

### ご注意：

- APN の設定は本機ではなくセルラーアダプターに書き込まれます。誤った APN を設定すると、通信できなかつたり、通信会社から高額な請求をされたりする場合がありますので、正しく設定してください。

### ライブストリーミングのビットレート追加 (850 / 650)

[システム] → [ネットワーク] / [設定] → [ライブストリーミング設定] → [フレーム数 / 画質] の設定値を追加しました。

フレーム数 / 画質のフレーム数	解像度	設定値 (太字が追加)
60i、60p、30p	1920 x 1080	<b>60i(12.0 Mbps)</b> 、●60i(8.0 Mbps)、60i(5.0 Mbps)、60i(3.0 Mbps)
	1280 x 720	<b>30p(8.0 Mbps)</b> 、●30p(5.0 Mbps)、30p(3.0 Mbps)、30p(1.5 Mbps)
	720 x 480	<b>60i(8.0 Mbps)</b> 、60i(5.0 Mbps)、●60i(3.0 Mbps)、60i(1.5 Mbps)、60i(0.8 Mbps)、60i(0.3 Mbps)
	480 x 270	30p(0.2 Mbps)
50i、50p、25p	1920 x 1080	<b>50i(12.0 Mbps)</b> 、●50i(8.0 Mbps)、50i(5.0 Mbps)、50i(3.0 Mbps)
	1280 x 720	<b>25p(8.0 Mbps)</b> 、●25p(5.0 Mbps)、25p(3.0 Mbps)、25p(1.5 Mbps)
	720 x 576	<b>50i(8.0 Mbps)</b> 、50i(5.0 Mbps)、●50i(3.0 Mbps)、50i(1.5 Mbps)、50i(0.8 Mbps)、50i(0.3 Mbps)
	480 x 270	25p(0.2 Mbps)

### メモ：

- ライブストリーミング中は変更できません。
- [タイプ] 項目が“RTSP/RTP”の場合、5.0 Mbps を超えるエンコードビットレートは設定できません。
- [タイプ] 項目を“ZIXI”に設定し [レイテンシ] 項目を“低”以外に設定した場合、5.0 Mbps を超えるエンコードビットレートは設定できません。
- [タイプ] 項目を“ZIXI”に設定し [レイテンシ] 項目を“低”に設定した場合、または [タイプ] 項目を“RTMP”に設定した場合、3.0 Mbps を超えるエンコードビットレートは設定できません。

メニュー項目：[ライブストリーミング設定]項目追加および変更 (850 / 650)

[ストリーミングサーバー]に“Server1/Server2/Server3/Server4”を追加しました。4つの設定をそれぞれ登録できます。

変更前	変更後 (太字が追加)
ライブストリーミング設定	ライブストリーミング設定
ライブストリーミング	ライブストリーミング
解像度	サーバー
フレーム数 / 画質	ストリーミングサーバー
タイプ	Server1 (※)
UPD/TCP 設定	■ 設定名
RTSP/RTP 設定	■ タイプ
ZIXI 設定	■ 送信先アドレス
	■ <b>送信先 URL</b>
	■ 送信先ポート
	■ ストリーム ID
	■ <b>ストリームキー</b>
	■ パスワード
	■ レイテンシ
	■ <b>適応ビットレート</b>
	Server2 (※)
	Server3 (※)
	Server4 (※)
	解像度
	フレーム数 / 画質

※ Server1 と同様に Server2/Server3/Server4 も各項目が設定できません。

- メモ：
- タイプ (MPEG2-TS/UDP、MPEG2-TS/TCP、RTSP/RTP、ZIXI、RTMP) の選択によって、ほかの項目が設定できない場合があります。また、選択できる内容が異なる場合があります。

メニュー項目：[ストリーミングサーバー]設定項目の設定値追加 (850 / 650)

[システム]→[ネットワーク]/[設定]→[ライブストリーミング設定]→[ストリーミングサーバー]→[Server1]/[Server2]/[Server3]/[Server4]→[タイプ]に設定値“RTMP”を追加しました。  
[設定値]：●MPEG2-TS/UDP、MPEG2-TS/TCP、RTSP/RTP、ZIXI、RTMP]

メニュー項目：[ライブストリーミング設定]追加項目 (850 / 650)

- [システム]→[ネットワーク]/[設定]→[ライブストリーミング設定]→[ストリーミングサーバー]→[Server1]/[Server2]/[Server3]/[Server4]に以下の項目を追加しました。
- 送信先 URL  
送信先 URL “rtmp://” から始まるライブ配信先の URL を入力します。  
初期値は、なし (空文字) です。  
※最大 191 文字、ASCII 文字で入力可能です。
  - ストリームキー  
ライブ配信先で指定されたストリームキーを入力します。  
初期値は、なし (空文字) です。  
※最大 63 文字入力可能です。
  - 適応ビットレート  
“入” に設定すると、ネットワーク帯域の変化に応じて自動的にビットレートを変更します。  
その場合、ライブストリーミングのビットレート設定項目で設定された値が上限となります。  
[設定値]：入、●切

- メモ：
- [タイプ]が“ZIXI”であり、[レイテンシ]が“中”または“低”のときのみ、適応ビットレートが設定可能です。

メニュー項目：[レイテンシ]に設定値追加 (850 / 650)

[システム]→[ネットワーク]/[設定]→[ライブストリーミング設定]→[ストリーミングサーバー]→[Server1]/[Server2]/[Server3]/[Server4]→[タイプ]で“ZIXI”を選択したときの設定項目 [レイテンシ]に“最小 (ZIXI 切)”を追加しました。  
[設定値]：中、●低、最小 (ZIXI 切)]

ステータス (ネットワーク) 画面に Zixi 情報追加と操作機能変更 (850 / 650)

[ライブストリーミング設定]が“ZIXI”のときのステータス (ネットワーク) 画面に以下の項目を追加しました。

- 経過時間
- 総パケット数
- 復帰パケット数
- 非復帰パケット数
- ビットレート

また、ステータス (ネットワーク) 画面表示中に“Menu”ボタンを押すと、“ネットワーク設定”画面が表示されるようになりました。

- メモ：
- [システム]→[ネットワーク]/[設定]→[ライブストリーミング設定]→[ストリーミングサーバー]→[Server1]/[Server2]/[Server3]/[Server4]の [タイプ] が“ZIXI”であり、[適応ビットレート]が“入”のときのみ“ビットレート”が表示されます。

FTP レジューム機能追加 (850 / 650)

FTP 転送開始時、サーバーに同一名ファイルが存在し、かつ転送しようとしているファイルサイズより小さい場合、サーバー上のファイルは FTP 転送が中断された内容と判断してレジューム (追加書込み) 確認画面が表示されます。



“レジューム”を選択すると、中断された位置から追加するように FTP 転送が行われます。  
FTP 転送が正常に終了すると、画面に“完了しました”と表示されます。

- メモ：
- レジューム機能付きの FTP サーバーが必要です。
  - [システム]→[ネットワーク]/[設定]→[クリップサーバー]→[Clip-FTP1]/[Clip-FTP2]/[Clip-FTP3]/[Clip-FTP4]→[プロトコル]を“SFTP”に設定した場合、“レジューム”機能は無効になります。
  - ネットワーク接続設定の [FTP プロキシ] を選択してください。画面で“HTTP”を選択した場合、レジューム機能は無効になります。

ファイル形式：MXF(MPEG2)の解像度：設定値追加 (850 / 650)

[システム]→[記録設定]→[記録フォーマット]→[形式]で“MXF(MPEG2)”選択時、[解像度]の設定値に“1280x720”が選択可能になりました。このとき [フレーム数 / 画質] は、60p(HQ)、50p(HQ) の 2 種類から選択できます。

- メモ：
- GY-HM850 は、以下の条件で選択肢が固定されます。  
[システム]→[システム周波数]で 60/30/24 を選択した場合、[フレーム数 / 画質] は 60p(HQ) で固定されます。  
[システム]→[システム周波数]で 50/25 を選択した場合、[フレーム数 / 画質] は 50p(HQ) で固定されます。